

鹿島港 国際バルク戦略港湾

東日本の国際バルク拠点港としての新たな飛翔

平成22年8月2日

鹿島港港湾管理者 茨城県

応募者の概要（重要港湾 鹿島港）

港湾管理者：茨城県

連携港湾	対象ユーザー
【穀物】	【穀物】
八戸港 石巻港 清水港， 田子の浦港	昭和産業株式会社 鹿島工場 全農サイロ株式会社 鹿島支店 関東グレーンターミナル株式会社 鹿島サイロ株式会社
【鉄鉱石】	【鉄鉱石】
和歌山下津港	住友金属工業株式会社 鹿島製鉄所
【石炭】	【石炭】
小名浜港 茨城港 和歌山下津港	住友金属工業株式会社 鹿島製鉄所

鹿島港の概要

鹿島港の取扱貨物量は、全国第14位(2007年)

臨海工業地帯の製造品出荷額は約2.5兆円

とうもろこし等の穀物、鉄鉱石や原油等の原燃料を輸入し、エネルギー供給、製品原料や飼料等を製造

- ・配・混合飼料生産約400万トン(全国第2位、全国の1/6供給)
- ・鉄鋼生産800万トン(全国5番目の規模:製鉄所)



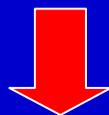
国際バルク戦略港湾（穀物）としての目的

首都圏に立地する飼料、食品産業及び畜産業の国際競争力の強化と穀物の安定的かつ安価な輸入



本県飼料、食品産業及び畜産業の立地と雇用の確保

立地企業及び関連港湾の相互連携による我が国全体における穀物の安定的かつ安価な調達



- ・国民への食料の安定的かつ安価な供給
- ・食品、飼料産業及び畜産業の国際競争力の強化

国際バルク戦略港湾（穀物）としての目標

目標（2015年）

パナマックス船の概ね満載での入港に対応

目標（2020年）

想定されるポストパナマックス船の満載での入港に対応

鹿島港に立地する穀物関連企業における連携

- ・ 鹿島港水際線サイロ協議会による立地企業間の連携

荷主企業(商社等)相互間の連携

- ・ 企業連携による安定的輸入、輸入コストの削減
- ・ 二港揚げ、内航船二次輸送による企業連携

目標 : 2015年

パナマックス船の概ね満載での入港に対応
(航路・岸壁水深13m、最大入港喫水12.8m)

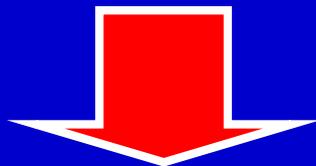
目標 : 2020年

想定されるポストパナマックス船の概ね満載での入港
に対応(航路・岸壁水深16m、最大入港喫水14.5m)

「鹿島港水際線サイロ協議会」による連携など、
純粹民間による効率的かつ柔軟な運営

+

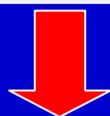
民間企業による公共岸壁及び荷役機械等の共同
利用・管理組合の設立など効率的な管理



効率的な運営体制の確立

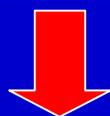
国際バルク戦略港湾（鉄鉱石・石炭）の目的

鉄鉱石及び石炭の安定的かつ安価な供給により、
県内関連企業の国際競争力を強化



本県への企業立地の促進と雇用の確保

立地企業及び関連港湾の相互連携による我が国
全体における鉄鉱石及び石炭の安定的かつ安価
な調達



我が国の鉄鋼関連産業の国際競争力の強化

国際バルク戦略港湾（鉄鉱石・石炭）としての目標

目標(2015年)

ケープサイズ船の満載での入港に対応

鉄鉱石、原料炭輸入のための連携

鹿島港を經由した和歌山下津港での二港揚げ

一般炭の輸入のための連携

住金鹿島製鉄所の原料炭及び住金鹿島火力発電所の一般炭と、連携港湾における一般炭の相積みによる二港揚げ

大型船舶に対応した港湾機能の拠点的確保

目標 : 2015年

ケープサイズ船の満載での入港を阻害する要因の除去
(航路水深: 防波堤内19m、防波堤外21.5m)



連携港湾（和歌山下津港）における施設計画

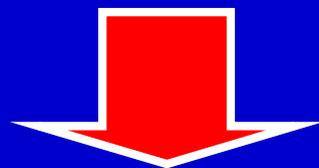
原料バース延伸により影響を受ける岸壁の代替及び副生
品輸出等のための公共岸壁(耐震強化岸壁:12m)の整備



住友金属の専用バスによる
効率かつ柔軟な運営

+

専用バスと公共バスの有機的連携による
効率的な運用のための方策の検討

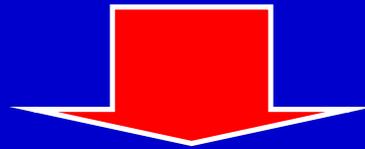


効率的な運営体制の確立

鹿島港の地理的優位性

鹿島港の優位性

- ・ 極めて多くの飼料産業、食品産業、鉄鋼産業が集積
- ・ 背後圏に日本有数の畜産業の集積
- ・ 首都圏の膨大な最終消費地に近接



本港は東日本の拠点であり、我が国全体における
拠点的配置の観点から最も優位性を有する

特に飼料に関しては、我が国の畜産業は北海道、関東北東部、九州南部に集中しており、これらの地域の港湾に国際バルク戦略港湾を配置することが必要

鹿島港の施設の物理的優位性

既存の専用バースによりパナマックス船やケープサイズ船による輸送が可能

二次輸送のためのバースを所有(穀物)

サイロ及び保管ヤードの十分な容量が存在

関連企業と公共バースが隣接

既存ストックを最大限に活用することが可能

実現のための体制

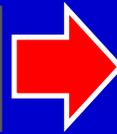
鹿島港振興協会内に「国際バルク戦略港湾部会」を立ち上げ、港湾管理者、関連企業、官公署、地元市間の意思疎通と調整を密接に行う。

港湾管理者



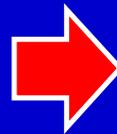
全体計画のとりまとめ、計画実現のための総合調整

関連企業



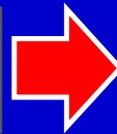
民間投資及び企業間の連携等の調整

地元市



地域における地元調整等

官公署・関連団体



港湾管理者とともに船舶の運航等に係る規制緩和等について助言、調整